

# Jazz

Vol.03

## junko Quartet

ジュン  
コ  
カル  
テット



junko

Vocal

愛知県立明和高等学校音楽科をトランペット専攻で卒業。名古屋芸術大学音楽ビジネスコース入学後、2003年より本格的な歌手活動を開始。ライブハウスはもちろん、プラネタリウムやホール等で独自の世界観で自主コンサートを企画・展開。透明感のある歌声と温かいステージングで、幅広い世代に好評を得ている。アルバムは2010年[Across The Stars]、2012年[JAZZの森〜ジブリジャズ〜]、2015年[LAVENDER-Aroma Jazz-]、2016年[My Christmas List]をリリース。ボーカル講師としてはプライベートレッスンの他、名古屋芸術大学非常勤講師、EXILE PROFESSIONAL GYM 名古屋校等。また音楽活動以外では、JAAアロマコーディネーター資格を取得し、アマテラビーに関する活動や、また動物愛護団体NPO法人ファミリーにも所属し、「殺処分0」を目指した犬猫保護ボランティア活動も精力的に行っている。



渡辺翔太

PIANO

4歳からピアノを始める。父、渡辺のりおの影響で音楽に慣れ親しむ。15歳の頃にJAZZに興味を示し、2003年Donny Schwekendiek氏に師事。2004年から演奏活動を始める。2005年Jazz Funkバンド『赤門』に加入。2009年からjazzに傾倒し、浜崎航、椿田薫、noon、金澤英明のツアーに参加。2010年、noonの「Once upon the summer time」のRecordingに参加。2016年から井上銘Stereo Champに在籍。「Stereo champ」に参加。ものんくる「世界はここにしかないって上手に言って」に参加。2018年、自身初のリーダーアルバム「Awareness」を発表。現在、自身のtrioや様々なアーティストのサポートで東京、名古屋を中心に全国で幅広く活動中。



坂崎拓也

BASS

高校卒業後、甲陽音楽学院に入学。卒業後にフラリと行ったジャムセッションで無理矢理弾かされ、悔しい思いをしたのをきっかけにコントラバスを始める。様々なベーシストを研究し、独自のプレイスタイルを身につける。演奏活動はジャズだけにとどまらず、ファンクやポップス等でも活躍し、オーケストラにゲスト出演した際はウクレレのジェイク・シマブクロとも競演。現在は自己のグループの他にも様々なセッションで活動中。



杉山 寛

DRUM

小学生の時からクラシックピアノを習い、15歳でドラムを叩き始める。高校在学中からポップスやロックなど多数のバンドのサポート活動を始め、その後ファンク、フュージョンなどの音楽にのめり込み、20歳でジャズに興味を持つようになる。現在は市内の一流ライブハウス等で多数ライブ活動を行なっている期待の若手ドラマーである。